

学校関係者評価委員会「平成30年度の牟礼小教育の取組について」

2月21日(木)に、学校運営協議会学校評価委員会を開催し、今年度の学校教育活動についてご意見をいただきました。委員の皆様からいただいた貴重なご意見を次年度に反映させていきたいと思っております。

領域	学校関係者からの意見・要望等	評価
やさしい子の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知った人には先にあいさつができるが知らない人にはできない。集団登下校など大人数のときは元気なあいさつができる。「先にあいさつ」ができる子どもに育てていきたい。</li> <li>・周りの大人が見本となれるようあいさつをしないといけない。</li> <li>・寒い日にポケットに手を入れている子どもが多い。元気の悪いあいさつの原因でもあると思われるので、手袋をするよう学校でも指導してほしい。</li> </ul>	3
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参観日のときには、子どもたちは始業前にきちんと着席できている。高学年については、子ども自身で着席し、静かになるまで授業を始めないなど、自主性を高めてほしい。</li> <li>・高学年の始業前の「黙想」はよい習慣なので続けてほしい。</li> <li>・意図があってノーチャイムにしているので、先生も子どもも時間の管理ができるようになってほしい。</li> </ul>	3
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業中、友だちの意見をしっかり聞いたり同意したりする場面を見る。人は肯定的な意見を聞き、喜びを体験することで、自信をもち伸びていくので、このような機会を学校生活の場面で増やしてほしい。</li> <li>・子どもたちがおしゃべりを楽しむことで互いを理解し合い、繋がりが生まれ、輪が広がる。学校生活のベースは友だちづくりである。</li> </ul>	4
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道徳の授業を充実させて子どもたちの心を耕してほしい。</li> </ul>	3
元気な子の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・投げる、走る、跳ぶの基礎体力の向上につながる体育の授業に取り組んでどうか。</li> <li>・柔軟性を高める運動の継続が体力の向上になるので、今の取組を続けてほしい。</li> <li>・帰宅後、近所の子どもたちから外遊びの相手を求められよく遊ぶ。子ども同士の間関係もわかる。</li> </ul>	3
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活習慣が乱れないよう、決まった時間に食事をしたり、早寝ができる環境を作ったりしている。元気な子カードを使い、時間がかかるかもしれないが、習慣化するまで根気強く継続して指導していく。よく子どもから外遊びの話も聞かし、休日でも外で遊ぶ機会が増えたように感じる。</li> </ul>	4
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・牟礼小は低地にあるので、これを基本に災害訓練をしていただきたい。また、身近なことでは住宅火災の避難方法も検討してほしい。</li> <li>・防災合同訓練で全員の防災意識の向上と地域交流ができた。家でも防災会議を開き、持ち出し物、避難場所など確認ができてよかった。</li> </ul>	3
進んで学ぶ子の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教職OBの方が教室での学習補助や上木部の土曜寺子屋で活躍されており学力向上が期待できる。</li> <li>・参観日で見ると、よく発表しているが声の小さい子がいることが気になる。</li> <li>・参観日で感じることは、特定の子どもの発表が目立つ。あえて先生の方から手が挙がらない子に話をふってみる。</li> </ul>	4
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国語や算数などでは、正解を求められる場面が多いので、全員が自分の考えを発表するのは厳しいのではないかと。(不正解だと否定されがちなので)だから、道徳などで、自分の意見をしっかりと伝えるように訓練して自信をもたせるとよいのではないかと。</li> </ul>	3
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読書習慣の定着は家庭教育にゆだねられている。我が家ではゲームをする際は親に許可をもらうようにしている。「本を一冊読んだらゲームしていいよ。」と約束を決めている。</li> <li>・学校ではクラスに新聞が届けられると聞き、ありがたいと思う。マンガでも新聞でも活字を目にすることを増やしていかなければならない。ノーメディアデーの取組も必要ではないかと。</li> </ul>	3
地域連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・普通の授業参観は別によいが、小中の土曜授業について重ならないよう保護者から要望がある。子どもと保護者が関わる行事は絶対に重ならないように連携すべきである。</li> <li>・放課後子ども教室では、南小との連携がなされており、目的が一体化してよい。</li> <li>・南小校区と牟礼小校区の民生児童委員が互いの小学校に行き来してユニット型研修を行っている。とてもよいことだ。小中でも交流を続けてほしい。</li> </ul>	3
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区の各支援団体の皆さんが校区を越えて学習支援してくださりありがたい。</li> <li>・夏休みに地域のボランティアによる学習塾をするなど、活動が広がっているのを聞いている。引き続き各地区への協力依頼をして取組を広げていくとよい。マチコミ等のメールなどで、活動を周知するとよい。</li> </ul>	4
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・HPも出来事を頻繁にあげていただいているので、学校の様子が変わってとてもよい。おやじの会のHPのリンクも貼っていただけるとお互いのPRもできると思う。</li> <li>・合同訓練の時に参加者が校内の諸施設を見学することができよかった。</li> </ul>	3
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特に地区の運動会は子どもたちが主役であり喜ばしい。小中学生は社協主催の行事や公民館の祭りにもよく参加している。</li> <li>・地域行事も工夫されて見直された1年だったと思うので、次年度以降も継続して参加者が楽しめる行事を考えていただくよう各団体へお願いする。</li> <li>・先生方が参加してくださると子どもたちもすごく喜ぶ。可能な限りぜひご参加いただきたい。</li> </ul>	3



